

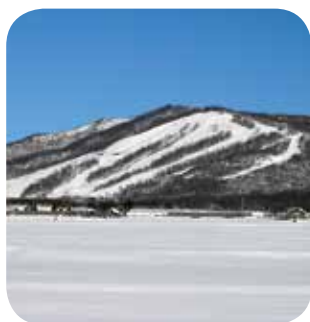
広報

# ぴっぷ

12

December  
2016  
No.699

五  
十  
年  
目  
の  
冬  
。





びっぷスキー場

五十年。

あの頃のびっぷスキー場

有田政幸さんは、びっぷスキー場をよく知る人物の一人。びっぷスキー学校で、昭和57年から多くのスキーヤーを指導してきた。平成15年から10年間、校長を務めた後、現在は管理者として同校を支えている。

「あの頃は本当にスキー場がにぎや



かだった。ゲレンデがスキー客であふれていたね」。

有田さんが語る「あの頃」とは、今から約20年以上前のこと。

平成4年に第2ペアパラレルリフトが新設したことを皮切りに、来場者が増加。翌5年度シーズンには、来場者数が延べ24万人を超え、リフト収入額も2億円附近に迫った。この年が来場者数、リフト収入額ともに、びっぷスキー場史上最高を記録した年で、昭和42年から続くびっぷスキー場の長い歴史の中で最も盛況となった、いわばピークの年である。リフト乗り場には長蛇の列ができ、長時間並ぶことも多かったという。

「スキーを滑っている時間より、リフトの順番を待っている時間の方がずっと長かったね（笑）」と有田さんは当時を振り返る。

その頃は、子どもの来場が多く、とりわけ町内から通う小中学生が目



立っていたという。

「スキーをしない子のほうが珍しかったんじゃないかな。冬は週末になると、日が暮れるまでゲレンデで滑って遊んでいる子もいっぱいいたよ。冬休みが始まると、比布駅前からスキー場まで運行する無料送迎バスは子どもたちで満員だったね。スキー板を担いで自宅前でバスを待っている子もよく見かけたもんさ」と今ではほとんど見られなくなった光景を懐かしそうに語る。

「あの頃みたいに、またお客さんがたくさん来てくれると信じているよ」と有田さんは期待に胸をふくらます。

五十年の軌跡

昭和41年、当時の久保田信次郎町長が私財を投じて、現在のスキー場内の一部にあたる山林約8haを購入。民間会社からジェットリフトを借り上げ、スキー場開発が試みられた。

42年2月に第1回比布沢ジャイアントスラローム大会を開催。スキー場は「比布沢国際スキー場」と名付けられる。

同年10月から、宅地開発などの目的で設立されていた比布振興公社がスキー場の運営もあわせて行うことになり、「比布北嶺国際スキー場」としてオープン。チェアリフトや夜間照明の建設などにより輸送人員が17万人を超えたものの、採算性を危ぶむ声が大きくなり、町議会で公社の経営改善や損失補てんなどを協議した結果、47年4月、「ほくれない国際スキー場」の運営が町に移管。以後、町の事業として用地を拡大し、ゲレンデや周辺施設の整備が進められることとなった。

55年に「ほくれないロッジ」を建設。宿泊、食堂を備え、年々増加するスキーヤーに対応し、その後のスキー場発展の大きな力となる。

59年には名称を「びっぷスキー場」に改め、南側の斜面を一気に山頂まで向かう第5ペアリフトを整備。平

# センターハウス 完成!!

愛称

## 「スキップ」

機能が充実のセンターハウス  
便利で安心なスキー場に

今年4月下旬から約半年に及ぶ建設工事の末、センターハウスが完成。建設総工費は約4億円。総床面積は約700㎡、鉄筋コンクリートの平屋建て。レストランや休憩所、売店、キッズルーム、更衣室、券売・総合



収容人数300人の休憩所。レストランもあり、テーブルとイスは使う人数にあわせて移動が可能。



キッズスペースがあるので、小さな子どもを連れた方も安心。



ゲレンデ側から見たセンターハウス。



案内所などを備えた。

これまでスキー場内に点在していた機能を一か所に集めることで、利用客の利便性の向上を図り、より快適に楽しんでもらうのがねらいだ。

また、たくさんの人に親しまれるよう、センターハウスの愛称を広く募集。122点の応募が寄せられ、選考の結果、「スキップ」という愛称に決定した。

「スキー」と「びっぷ」という言葉を合わせたなんとも耳馴染みの良いこの名前を応募したのは、旭川市在住の野川強さん（63歳）。スキーを楽しむにきたお客さんの心がスキップをするようにはずむ、そんなワクワク感をイメージして命名された。

20年以上、びっぷスキー場を利用している野川さん。自身が名付けたセンターハウスに「みんながくつろげる温かみのある施設になってほしい」と思いを込める。



更衣室があるので、女性も安心。中には、コインロッカーも完備。



券売・総合案内所。リフト券の購入や場内の案内はこちらで。

成元年には、第5ペアリフトに平行した第6ペアリフトを新設し、輸送力と安全性が一段と向上した。

2年にストロベリーコースが開設すると、現在ある9つのコースが全て完成。25年の時をかけて久保田町長が始めたわずか8診だったスキー場が104診へと拡大。本町は「スキーのまち」へと成長した。

5年にはリフト輸送人員約189万5千人、収入約1億9800万円と過去最高を迎えるものの、以降、経済状況の変化や人口減少などにより、スキー場来場者数は年々減少。しかし、ここ数年はファミリーパックの導入でシーズン券やリフト券の購入者が増加しており、町営ならではの低料金に加え、雪質が良く、自分の技術にあった滑りができる多彩なコース、家族連れにもおすすめのスキー場として好評を得ている。



# スキー場とともに四十年 変わらぬ笑顔でこれから



## 心のふるさと ほくれいロッジ

びっぴスキー場内の奥にある小高い山の上に立つ「ほくれいロッジ」。佐藤満さん・恵子さん夫婦が昭和55年から約40年にわたり経営してきた宿舎だ。

昔は宿泊利用者が多く、冬になると道内外の高校や大学がスキーの合宿所としてこぞって利用していた。「お客さんも多かったから忙しくて大変だったけど、その分、良い思い出もたくさんあるわね」と話す恵子さん。「あの頃は、スキー合宿にきている学生で客室がいつもいっぱい。客室に入りきらないことも多かったから、寝床がなくて廊下に布団を敷いて寝る子とか、ロッジで働く従業員の自宅に泊まる子なんかもいたわね（笑）」と、にぎわっていた当時を振り返る。

「ここ数年は、お客さんも少なくなっただけで、うれしいこともあったよ」と満さん。

近年は、競技人口の減少などから、合宿で訪れる学生も少なくなっていたが、お客さんとの交流や絆は昔と変わらぬものがある。

当時、スキー合宿で利用していたとある青年は、社会人になった今でも、佐藤さん夫婦の元を訪ねてくるという。また、ある青年は指導者と



國學院大學栃木高校スキー部とともに（昭和63年）。満さん（2列目中央）と恵子さん（同右）。

なり、学生を連れてスキー合宿に来たことも。他にも、生まれたわが子の顔を見せに来た人もいたとか。

佐藤さん夫婦は、スキー練習を終えて、冷えきった学生たちの心と身体を優しい笑顔とあたたかい料理でいやしてきた。そんな佐藤さん夫婦の温もりが恋しいのだろうか、合宿に訪れた学生の中には、社会人となっても、こうして会いに来る人も多い。

おそらく彼らにとって、青春時代を過ごしたほくれいロッジは、思い出のつまった心のふるさとなのだろう。

そんな思い出のたくさんつまったほくれいロッジは、建物や設備の老朽化などにより、惜しまれつつ、今



年10月で閉館。今月からセンターハウス「スキップ」内に移転し、新たにレストランとして営業を再開した。

これまでのような宿舍はないが、スキー場の機能の拠点となったセンターハウスに移ることで、これまで以上に利用客の増加が期待される。

「新しいお客さんもたくさん来てくれると思う」と恵子さん。

一方で、「これまでと変わらぬ味が出せるか、少し心配だね」と満さん。

ほくれいロッジの看板メニューといえば、なんといっても「味噌ラーメン」。佐藤さん夫婦も「ラーメン屋には負けない味」と自負する。

豚骨や鶏ガラ、煮干しでだしをとって、数種類の野菜などを十数時間煮込んだ豚骨ベースのスープに自家製の味噌やニンニクを合わせたコクの

ある味。今では、すっかり馴染みのある味も、少しでもおいしくしたいという一心で、お客さんの声を聞きながら、試行錯誤を重ねた末にできた自慢の味だ。

そんな佐藤さん夫婦が、お客さんとともに作り上げてきた大切なスープの仕込みには、時間も時間も惜しまない。センターハウスへの引っ越し作業の忙しい中でも、厨房の鍋には火が付いていた。

「何度も作り込まないと、良い味が出ないんだ」と満さん。オープンに向け、納得いく味ができるまで試作を重ねる姿がそこにあった。

「これまでと変わらない味を提供していく。店の場所が変わっても、食べに来てほしい」。そんな満さんの言葉から、お客さんを大切に思う気持ちが伝わってくる。

「これからは、客層も変わってくるけれど、みんなに嬉しいっていただける味を作り続けていきたい」。

お客さんを愛し、お客さんに愛されてきたほくれいロッジ。

これからも変わらぬ愛情と味で、私たちを迎えて入れてくれる。



センターハウスのレストランとなったほくれいロッジ。



守りたい味がある



あたたかい人がいる



びつぷスキー場の

# 未来を 想う

## スキー場から町を元気に

過去5度の国体出場経験を持つ元  
トップスキーヤーの太田正二さん。  
若い頃から、びつぷスキー場で練習  
を重ね、技術を磨いてきた。

選手を退いてからは、指導者とし  
て若い選手の育成に関わり、びつぷ  
スキー場を拠点に活動する競技ス



キークラブ「比布レーシング」の会  
長を平成12年から務めている。

長年、このスキー場を見守ってき  
た一人として、50年目を迎え、生ま  
れ変わったびつぷスキー場について、

「子どもたちにたくさん来てもらい  
たいね」と太田さん。最近は、「ケガ  
をさせたくない」という思いから子  
どもにスキーを勧めない保護者も少  
なくないという。

「今のびつぷスキー場は、ゲレンデ  
の圧雪やリフトの整備も行き届いて、  
質が高い。良い環境でスキーやスノー  
ボードを楽しめるようになってい  
ると太田さんは近年のびつぷスキー場  
の管理体制の良さを話す。

また、センターハウスについて、「広  
いし、中の窓からゲレンデが見える  
のが良いよね。家族で来ても、子ど

センターハウスでは、休憩スペースの窓から  
ゲレンデの様子を眺めることができる。



もが滑つてるところも見えるし」。他  
のスキー場でも、窓越しにゲレンデ  
が見渡せる建物があると、屋内でく  
つろぎながらも、わが子を見守れる  
から安心という声も多く、特にファ  
ミリー層には好評とのこと。

「最近、ファミリー層向けのリフト  
券もできて、色んな世代の人が来や  
すいスキー場になってきた」と話す。  
「冬は家の中に閉じこもり、運動不足  
になりがち。スキー場に来て、スキ  
ーやスノーボードで体を動かしてほし  
い。子どもも大人も雪とたわむれて  
もらいたいね。こんなに良いスキー  
場あるんだから」といい、「スキー場  
が盛り上がり、町がもつと元気に  
なれば」と人生をともに歩んできた  
山を見つめて願う。

## 早くスキー場に行きたい

比布町スキー少年団に所属する、  
丸谷一颯さんと大石陽斗さん。冬は、  
ほぼ毎週、スキー場へ練習に通つて  
いる。「早く新しくなったスキー場  
行って、いっぱい滑りたい」と2人  
はオープンが楽しみで待ちきれない  
様子。

「センターハウスができるのをすご  
く楽しみにしていた。寒い時や疲れ  
た時でも温まれる。つらい練習も  
頑張れそう」と話してくれた。

最近、学校内や友達との間でも、  
スキー場の話でもちぎり。生まれ変  
わったスキー場に子どもたちも興奮  
しているようだ。



比布町スキー少年団の大石陽斗さん（中央  
小3年・左）と丸谷一颯さん（中央小3年）。





## 心を受け継ぎ 新たな未来へ滑り出す

自然の風を感じながら、雪の中を豪快、華麗に楽しむことができるスポーツ・スキー。比布町では昔から身近なスポーツとして親しまれ、愛されてきました。

長い冬を楽しむ娯楽として、また、健康づくりの一つとして、多くの町民の生活を豊かにし、暮らしとともにあったスキー。そうした比布特有の文化に町民も誇りを感じてきました。スキーを通し、町を愛する「郷土愛」。それはいつまでもなく、ぴっぷスキー場によって育まれてきたものです。この町民の郷土愛こそが町にとつての誇りであり、時代が変わっても、次世代に受け継ぐべき宝といえます。

近年は、人口とともにスキー人口も減少し、スキー場に足を運ぶ町民

も徐々に少なくなっています。町にとつての宝であるスキーを愛する心と郷土愛も希薄になりつつあります。

しかし、スキー場とともに歩んできた比布町にとつて、その心は守っていかねばならない大切なものです。これから生きる比布町の子どもたちが、胸を張って誇れる町の未来を創るためには、これまで受け継がれてきた心を、私たちが伝えていかなければなりません。

そのためには、まず私たちがぴっぷスキー場を存分に楽しみ、子どもたちに雪とたわむれることの面白さと、それを身近なスキー場で味わえるという町の魅力を伝えていくことで、郷土愛は育まれ、町の宝を未来へとつないでいくことができます。

比布町は魅力あるスキー場がいつでも気軽に楽しめる町です。ぴっぷスキー場に足を運べば、自然の豊かさ、この町で生きることの喜びを味わえます。

生まれ変わったぴっぷスキー場。受け継がれてきた心をつなぎ、町の明るい未来を創る場所。

さあ、今一度、ぴっぷスキー場に行ってみませんか。

## ぴっぷスキー場イベント情報



営業時間	9時00分 - 16時00分
ナイター	16時00分 - 21時00分 12月中旬～2月28日(12/31を除く)
サンセット	16時00分 - 18時00分 3月クローズ日を除く土日祝日
センターハウス 「スキップ」	8時30分 - 21時00分 ナイター期間終了後は16時00分

### 50年目記念 抽選会!

1月毎週日曜日

50年を記念して1月は毎週日曜日に抽選会を開催。シーズン券や比布産米など豪華景品が当たります。  
【開催日】1/8・15・22・29

### 50年目特別企画! ファミリーパック デラックス

12/24～1/15

1日券【入浴なし】を大人3,500円で購入すると、世帯をともにする小学生以下全員に無料で1日券を発売します。

### 1日券4枚が 特別券に!

シーズン中

今シーズンの1日券<sup>\*1</sup>4枚(全て違う日付)を持参すると、特別券<sup>\*2</sup>1枚と交換します。

### ありがとう サービスデー

3月20日(祝)

大人も子どもも1,500円でリフト乗り放題!さらに、遊湯ぴっぷ入浴券がセットに。(16時営業終了)

### 3月の夕方は サンセット営業

3月土日祝日

土日祝日16時～18時は大人も子どもも300円で第2リフト乗り放題。(3/4・5・11・12・18・19)

### くじ引きで 運だめし!

12/24～1/15

リフト券購入前にくじを引き、運が良ければ特別券<sup>\*2</sup>が当たります。くじが無くなり次第終了となります。

### 豪華景品盛りだくさん! 感謝デー抽選会

12月-3月・全4回

12/25 プチクリスマスプレゼントまき!  
1/1 餅まき!  
2/11 ジンギス感謝day!  
3/4 プチあられまき!



<sup>\*1</sup> メンズ・レディースデー、ファミリーパックの1日券は除く。  
<sup>\*2</sup> 9時～21時乗車可

かたちないものを  
かたちにする。

TAKUMI  
匠

# 鉄×人

ひら おたくや  
平尾拓也さん（山口鉄工所）

昭和 58 年生まれ旭川市出身。  
高校卒業後、25 歳まで自衛官として働く。その後、ポリテクセンター  
旭川（職業能力開発促進センター）で金属加工を学び、3 年前から  
山口鉄工所に勤めている。工場内では切削加工を担当。

## 山口鉄工所

町内の北 2 線 5 号にある「山口鉄工所」。主に、鉄をはじめとする金属を加工し、鉄道など輸送・運搬車両に使われる部品を中心に製造する金属加工会社である。

「金属加工」といっても、方法は様々。熱で溶かした金属を型に流し込んで形を作る「鑄造（ちゅうぞう）」や、金属を切断したり削ることで不要な部分を除去する「切削（せつさく）」、金属同士を熱で溶かして接合する「溶接（ようせつ）」など数多くの加工方法がある。

中でも、山口鉄工所では、機械を用いた切削加工を得意としている。

使用する機械は、「CO<sub>2</sub>レーザー加工機」。炭酸ガスに電圧をかけることで生まれる高熱のレーザー光線を金属板に当て、切断したり、穴を空けたりする機械である。

現在では、こうした機械による加工作業が主流だが、昔はほとんどが職人の手作業によって行われてきた。



山口鉄工所で使う高出力のCO<sub>2</sub>レーザー加工機。厚さ最大 25mm の金属を滑らかに切断できるパワーが持ち味。

しかし、近年は、技術の進歩によって、金属加工業界全体で機械化が進み、生産性が向上したことで、製品の価格が安くなった。また、働く若者が減少し、職人不足に悩む企業も少なくない。

人手が少ない中で、他社に負けない生産力や品質を維持・向上するために、機械設備を整備することは重要な企業努力の一つといえる。

そんな時代背景から、山口鉄工所でも徐々に機械設備の充実化を進めてきた。数年前に導入したCO<sub>2</sub>レーザー加工機もその取り組みの一つ。また、この加工機は通常の加工機に比べて、出力が高いため、より厚い金属を切削できる。道北圏でも導入している企業は数少ないという高性能な機械である。



レーザー光線を用いた切断加工の様子。



## 加工機を操る若手切削マン

高性能の加工機とはいえ、全ての作業工程を機械が自動で行うわけではない。作る部品の大きさや形状、断面の角度や表面の模様、そして作業順序など、なにを、どうやって加工するかは全て人間が決めて指示を出す。無論、知識や経験を求められる重要な作業だ。

山口鉄工所で切削加工を担当するのは平尾拓也さん。C O 2レーザ加工機の操作において、山口鉄工所随一の技術と知識を持つ若手作業員だ。平尾さんは、パソコンの設計システムを巧みに操作して顧客から製作を依頼された複雑な形状の部品を図面化し、使う金属の種類や厚さに適した加工方法などを機械に設定する。この「素材に合わせた加工」こそが切削加工における難しさなのだ。



機械工作専用の設計システムを操作し、図面を描き、加工機に細かい作業指示を送る平尾さん。

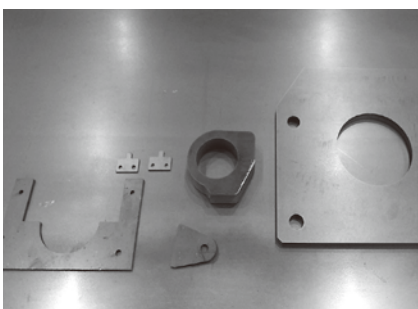
と平尾さんは話す。

使う素材に適した正しい方法で加工しなければ、完成した部品の見た目や質に影響を及ぼしてしまう。質の低い製品を提供しても、顧客の依頼に応えたことにならないのだ。

## かたちを与える

平尾さんは、自身が担当する切削加工について、「形がないものに形を与えられる。これが、この仕事の醍醐味」と笑顔で話す。

「何の変哲もない一枚の金属板を自分で描いた形に切り抜くことは奥が深く、とても面白みがある」という。ものづくりを愛し、誇りとやりがいを持って仕事をする平尾さんならではの言葉である。



様々な厚さの部品。一般的に金属板から切り出される部品の規格は厚さ0.5mmから最大25.0mmまでの14種類が多く流通している。

## ものづくりの先に

「質の良い製品を作ることは、顧客の信頼を守るだけでなく、命を守ることにもつながる」と話すのは、山口鉄工所で専務取締役を務める山口修平さん。

「ものを作るといふその延長線上には、人の命を預かっているという自覚を持つことが大切」といいます。鉄道などを運ぶ大型車両の部品などを製造する山口鉄工所。どんな部品の製造にも、細心の注意を払って作業する。

「お客さんあつての仕事だということも忘れてはいけない」と話す山口さん。質の高い製品を生産することは、使う人の安全だけでなく、会社の信頼を守ることにつながるのである。



窒素ガスを用いた特殊な切削加工が施されたステンレス製の部品。

## 技術を磨いてより良いものを

若手作業員の育成において、色々な仕事に挑戦することを大切にしている山口鉄工所。異なる分野の作業をすることで、知識も増え、技術力の向上にもつながるからだ。

また、平尾さんもその気持ちに込めるかのように新たな分野の知識の習得に意欲を燃やしている。それが、製品をどんな構造にすれば、強度をどれだけ高められ、どのくらいの重さに耐えられるのかを計算する「強度計算」だ。

平尾さんは、「強度計算を生かせば、より質の高い製品を作れるようになる。他にも色んな分野をたくさん学んで、技術の幅を広げたい」と強い向上心を見せる。また、山口さんも「機械の進化に合わせて、もっと成長していきたい」と意気込む。

「自分の技術はまだ未熟。今よりもっとお客さんに喜んでもらえるように、努力したい」と平尾さん。「まだまだ」「もっと良いものを」。

そんな彼の言葉から、謙虚な姿勢の裏に秘めた、高みを目指す強い気持ちと熱い職人魂が伝わってくる。



# 除排雪作業に

## みなさんのご協力を



町では、みなさんの日常生活に支障をきたさないように、今年も全力で除雪作業に努めます。

また、みなさんの協力を得ながら排雪作業を進めますので、ご理解をお願いします。

### 除雪体制と除雪基準

町道の除雪作業は除雪トラック4台、除雪ドーザー2台、歩道用小型ロータリー車1台で行います。

これらの除雪車はおおむね10センチの降雪があつた場合に出勤します。この程度の雪が積もると自動車が行きにくくなり、交通障害の原因となるためです。

なお、今年度より一部の路線は民間委託での作業となります。

### 除雪作業にご協力を

除雪作業は通勤や通学の時間帯前に完了することを目標としています。

なお、吹雪などにより作業が遅れることもありますので、ご理解ください。

また、除雪作業を円滑に進めるため、次の点に注意し、ご協力をお願いします。

#### ◆路上駐車は迷惑です

路上に放置された車があると、除雪車が通れないことがあります。そのため除雪が後回しになったり、できない場合もあります。路上駐車をしないようご協力ください。

#### ◆道路に雪を捨てないで

せっかく除雪した道路に、雪を押し出している人を見かけます。道路へ出した雪は、交通事故の原因や通行のさまたげになります。

雪は敷地内で処理するか、雪捨て場へ運んでください。

#### ◆支障物を置かないで

道路に除雪のさまたげになるものを置くと、除雪車が進

●雪捨て場位置図



ね飛ばすことがあり危険です。

また、狭い道路や交差点に面している塀や樹木などは、雪が積もると識別できなくなり、誤って接触する場合もありますので、分かりやすい目印を付けてください。

#### ◆ごみ出しは除雪の後に

ごみは、収集日に除雪車が通過した後、指定された場所に出すよう、ご協力ください。

### 問い合わせ

〔町道〕 役場建設課維持係

☎ 85・4807

〔道道〕 旭川北部道路環境事業協同組合

☎ 01658・6・4700

〔国道〕 旭川開発建設部旭川

道路事務所

☎ 61・0136

## 比布町老人クラブ連合会 創立 50 周年記念式典



比布町老人クラブ連合会が創立50周年を迎え、10月25日に農村環境改善センターで記念式典を開催しました。

式典には、会員や来賓など127人が出席。佐竹清会長が、会員の高齢化や減少などで活動がきびしくなってきたが、人とのつながりが大切な時代。これからは老人クラブとして時代に合った活動をしていきたい」と式辞を述べました。

また、長年にわたり同会の発展に寄与した30人に感謝状が贈られました。

同会は昭和41年3月25日に創立され、現在会員は385人。人と人のつながり、助け合い、支え合うことを目的に親睦交流や研修、学習活動、ボランティア活動のほか、サークル活動などを行っています。これからもますます元気に活躍いただきますよう祈念します。





# 平成28年度 町民文化祭

10月28日から30日までの3日間、町体育館と農村環境改善センターで町民文化祭が開催されました。

## 【作品展示】

体育館には18団体、17個人1079点の書道や絵画、写真などが展示されました。会場には、わが子や知人の作品を見ようと多くの家族連れが訪れ、個性あふれる作品に見入っていました。

## 【第3回比布ストロベリー杯将棋大会】

29日、体育館で町公民館教室比布将棋倶楽部ジュニアが「比布ストロベリー杯将棋大会」を開催しました。

大会には17人が参加。また、会場ではプロ棋士の所司和晴七段による指導対局も行われました。

所司七段との指導対局に向けて研究を続けてきた会員たちは、一手一手じっくり考えながら駒を運んでいました。

対局を終えると所司七段が一人ひとりに勝敗のポイントなどを丁寧にアドバイスし、会員たちは真剣な表情で聞き入っていました。

## 【ウッドバーニング（焼き絵）体験】

30日、体育館で行われた町教委主催の「ウッドバーニング（焼き絵）体験」。参加した49人は、焼きコテを使い、イラストを下書きしたコルクボードを焦がしながら下絵をなぞり書きして、模様をつけました。

参加者たちは完成した作品を見せあいながら、「かわいいう作品ができた。部屋に飾るのが楽しみ」と笑顔で話していました。

## 【芸能発表】

30日、農村環境改善センター多目的ホールで芸能発表が行われました。

ヒップホップダンスやフラダンス、風情豊かな民謡やコーラスなど、子どもから大人まで23団体延べ161人が出演。町内会でふまねつと運動など健康づくりを行っているサロン活動の出演もあり、元気に楽しく踊る姿を披露しました。

華やかな衣装やユニークな演出で会場を盛り上げる出演者たちに、観客席から盛んな拍手が送られました。



12月1日▶▶▶平成29年1月31日

## ぴっぷスタンプラリー 2016 冬

スタンプを集めて  
豪華賞品を  
もらっちゃおう!

■実施期間 12月1日(木)~平成29年1月31日(火)

■スタンプ・台紙・応募箱設置場所

ぴっぷスキー場、図書館、比布駅、遊湯ぴっぷ

■応募方法

①実施期間中にスタンプラリー台紙に各施設にあるスタンプをすべて集め、住所、氏名等を記入の上、応募してください。

②応募は1人1枚に限ります。

※各施設のスタンプがなければ応募できません。

■賞品

・たまごかけごはんセット 1名

・遊湯ぴっぷ食事券付き入浴券 2名

・いちごジャム 5名

・ピピカフェ比布駅ドリンク1杯無料券 5名

・ぴっぷスキー場招待券(10回券) 5名

抽選により当選者を決定し、発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

■応募締切 平成29年1月31日(火)までに投函したものに限りです。

■個人情報の取り扱いについて 応募者の個人情報は、賞品の発送のためのみ使用します。

■問い合わせ 役場産業振興課観光係 ☎85-4806

## 家庭用LED照明 購入費助成

### ▼対象者

- ①町内に住所を有する方
- ②自らが居住する町内の住宅に設置、または交換する目的でLED照明を購入した方
- ③町にLED照明取り扱いの届出をした町内の店舗等（取扱事業者）からLED照明を購入した方

ただし、次の場合は補助対象外となります。

- 町税を滞納している方が世帯にいる場合
- 以前にこの補助金を受けたことのある方が世帯にいる場合
- グループホーム、または、これらに類する共同住宅等に入居している場合

### ▼取扱事業者（50音順）

- キシダ電気
- 谷電機
- CHIKAZAWA
- 辻キカイ株式会社
- 比布町農業協同組合
- 水野工務店株式会社
- 山崎電気株式会社 比布事業所

### ▼補助金額

平成23年4月1日以降に購入したLED照明の購入費及び消費税の2分の1（上限2万円・設置、交換工事費用を除く）。なお、LED電球のみの場合は上限5千円。

補助金は、比布町商工業振興会が発行する商品券で補助します。

※千円未満の端数がある場

合、500円未満は切り捨て、500円以上は500円となります。

### ▼申請に必要な書類

- ①申請書兼請求書
- ※各取扱事業者及び役場総務企画課に備えています。
- ②取扱事業者が発行する購入証明書
- ※書類は各取扱事業所に備え

ています。

家庭用LED照明購入費助成の補助申請の締め切りは、平成29年3月31日です。なお、申請は1度のみとなります。また、本事業は今年度で終了します。

申請は平成29年3月31日まで！

# 家庭用LED照明購入費 住宅用太陽光発電システム設置費用

## 住宅用

## 太陽光発電システム 設置費用

### ◆補助対象の発電システム

- ①太陽光発電普及拡大センターの住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付規程（以下、J・PEC規程）に基づくシステムを設置していること

- ②余剰電力を電力会社に売電できるように電線に連結していること
- ③電力会社と電灯契約を締結していること
- ④住宅の屋根等への設置に適しているものであること

給する目的で、1キロワット以上の発電システムを設置する方

### ◆補助金額

予算の範囲内において、太陽電池出力1キロワットあたり30,000円（上限4キロワット12万円）

### ◆申請に必要な書類

- ①補助金交付申請書
- ②J・PEC規程対象システム適合宣誓書
- ③システム設置後の写真
- ④補助金交付請求書
- ⑤事業者が申請を代行する場合は委任状
- ⑥住民票の写し
- ⑦システム最大出力、形状、規格、構造等が確認できるもの
- ⑧設置にかかる費用の支払いが証明できるもの
- ※①、④は町ホームページからダウンロードできます。

### 住宅用太陽光発電システム 設置費用の補助申請の受け付けは、平成29年3月31日までです。なお、本事業は今年度で終了します。

◆申請・問い合わせ

役場総務企画課企画振興係

☎85・4802





## 脳ドック検診費用を助成しています

町では、脳ドック検診（MR I 検査及びMR A 検査）の費用の一部を助成しています。脳血管の変化や疾患を発見して適切な治療を受けたり、生活習慣を見直す機会として、ぜひ費用助成をご利用ください。

### ■次の①、②に全て該当する町民の方が対象です

①平成 28 年度中に 30・35・40・45・50・55・60・65・70・75 歳になる方

対象年齢の方の生年月日	
30 歳	昭和 61 年 4 月 1 日～昭和 62 年 3 月 31 日
35 歳	昭和 56 年 4 月 1 日～昭和 57 年 3 月 31 日
40 歳	昭和 51 年 4 月 1 日～昭和 52 年 3 月 31 日
45 歳	昭和 46 年 4 月 1 日～昭和 47 年 3 月 31 日
50 歳	昭和 41 年 4 月 1 日～昭和 42 年 3 月 31 日
55 歳	昭和 36 年 4 月 1 日～昭和 37 年 3 月 31 日
60 歳	昭和 31 年 4 月 1 日～昭和 32 年 3 月 31 日
65 歳	昭和 26 年 4 月 1 日～昭和 27 年 3 月 31 日
70 歳	昭和 21 年 4 月 1 日～昭和 22 年 3 月 31 日
75 歳	昭和 16 年 4 月 1 日～昭和 17 年 3 月 31 日

②脳血管疾患の治療（経過観察を含む）をしていない方

### ■対象検査

「MR I 検査」及び「MR A 検査」を同時に実施する脳ドック検診

※医療による検査（医療保険の負担があるもの）は対象外です。

※妊娠中の方、体内に金属が入っている方は検査できない場合があります。

### ■助成金額

1 万円を上限とし、検診費用の半額を助成

※生活保護受給者は対象検査（MR I 検査及びMR A 検査）については全額を助成。

### ■助成対象期間

平成 28 年 4 月 1 日から平成 29 年 3 月 31 日までの間に受診した検診分

### ■検診期間

医師による結果説明と検診結果書が発行される医療機関であれば、指定はありません。

### ■受診及び検診費用の手続き

①受診希望の医療機関に各自で予約後、保健センターへ検診費用の申し込みをしてください。

②脳ドック検診受診後に、保健センターで申請手続きをしてください。

### 【申請に必要な書類等】

- ◆脳ドック検診結果書 ◆脳ドック検診領収書
- ◆朱肉用印鑑 ◆振込先口座がわかるもの（通帳等）

■問い合わせ 保健センター ☎ 85 - 2555

## 健康生活

### 脳梗塞①

今月から、脳梗塞について掲載します。

#### ■脳梗塞とは

脳細胞は、その活動を維持するために血液中にある酸素と糖を栄養としてとり込んでいます。血液の流れが滞り、これらが不足すると脳細胞は機能できなくなり壊死してしまいます。これが脳梗塞です。よく、脳卒中という病名を耳にしますが、脳梗塞もそのうちのひとつで、他には、くも膜下出血、脳出血（脳いっ血）など、脳の血管に関係する病気を全て脳卒中と呼びます。脳卒中の中の約75%が脳梗塞です。

#### ■脳血管がつまる大きな原因

##### ①血栓症

動脈硬化が原因で起こります。徐々に血管が細くなっていくため、症状も徐々に進行していきます。一時的な麻痺や、言語障害といった症状が現れる一過性脳虚血発作を起こすこともあります。数分から数十分程度で症状が消失してしまつたため見落とされが

ちです。

### ②塞栓症

心臓の不整脈などによる心疾患が原因となる場合がほとんどです。心臓でできた血栓が脳に流れ着き、脳血管を塞いでしまいます。比較的太い血管がつまる大きな原因です。

#### ■脳梗塞は再発する

実は、脳梗塞は非常に再発率の高い病気です。統計によると1年間では約5%、3年間では20～30%程度が再発するとされています。

これは、生活習慣や体質などにより血栓ができやすいということが一番にあげられます。回復したあとも常に食生活の改善や、予兆となる症状がないかなどの体調管理が必要です。

#### ◆お知らせ

びっぶクリニックでは、消化器（胃・大腸）痔・乳がん・腹腔鏡下胆のう摘出術等を行っています。

また、土曜日（月2回）、旭川医大血管外科の医師が診療をしています。

町立びっぶクリニック

院長 加藤一哉

# 冬に起こりやすい 病気や事故を防ぎましょう

冬は特に健康管理が難しい季節です。そこで今回は、冬に多い病気や事故の予防など、元気に過ごすためのポイントを紹介します。

## 【インフルエンザ】

インフルエンザは、インフルエンザウイルスによって引き起こされる感染症です。ウイルスにはA型、B型、C型の3つがあり、大きな流行の原因となるのは、A型とB型です。

典型的なインフルエンザの症状は、急に現れる38℃以上の発熱、せき、関節痛、筋肉痛、頭痛などで、風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。

◆外出後の「うがい・手洗い」が予防の基本！

ウイルスを家に持ち込まないことが第一です。家族全員が習慣にしましょう。

◆低温、乾燥を防ぎ、ウイルスの活発化を防ぎましょう。

洗濯物やぬれタオルを干して湿度を保つほか、のどを乾燥させないためのこまめな水分補給も大事です。

◆バランスの良い食事で体の免疫力を高めましょう。

特に緑黄色野菜などのビタミンA・Cを多く含む食物を積極的にとることが効果的です。

◆予防接種をうけましょう。予防接種は感染や重症化を防ぐ効果の高い予防法です。自己負担軽減等の制度がありますので詳しくは保健センター(☎855・2555)にお問い合わせください。



## 【ノロウイルス】

冬を中心に感染性胃腸炎を起し、抵抗力が弱まっていると重症化することがあります。カキなどの二枚貝の生食のほか、人から人への二次感染も多いことが特徴です。

◆調理前、食事前、トイレのあとは、せっけんで手洗いをしましょう。

◆生食を避け、加熱調理をしましょう。電子レンジで加熱するときは、時々かき混ぜ、全体に熱を通しましょう。

## 【脳卒中、心筋梗塞】

冬は脱衣場や浴室の室温が低くなりやすく、急激な温度変化から脳卒中や心筋梗塞が起りやすくなります。また、過度な暖房により体が脱水状態になると、さらに危険が増します。

◆脱衣場や浴室の保温に注意し、急に熱い風呂に入らないこと、急激な温度変化に注意しましょう。

◆入浴前に水分補給をしましょう。

## 【雪道での転倒・骨折】

加齢とともに骨密度が低下する高齢者は、転倒した時に骨折しやすいために特に注意が必要です。骨折から要介護状態や寝たきりになることもあります。

◆気温の低い早朝、夕方以降の道路が凍結する時間帯の外出を避けましょう。

◆両手がふさがっていると転倒しやすいです。急がず、ゆっくり行動することが大切です。

◆両手がふさがっていると転んだ時に身を守ることができません。両手に荷物を持ったまま歩かないようにしましょう。



赤いエプロンが目印!

山口 亜沙美さん  
比布町社会福祉協議会・ヘルパー

利用者さんと1対1でゆっくりと会話をしながら仕事ができるのが楽しいです。比布町のいいところは、のんびりしているところ。街の中で見かけたら声を掛けてくださいね!

今月の介懐  
イケマン×イケゾ





先月号では、初期消火について勉強したね。  
今月号は、「雪害」について復習していこう。

■問い合わせ  
役場総務企画課生活安全係  
☎ 85-4802

## 「暴風雪のときに気をつけること」

暴風雪による被害や除雪時の事故が年々増え続けています。未然に被害を防止するには、天気予報のチェック、外出を控えるなどの対応が必要です。

### ○被害防止のための心得

- ・ 気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は**外出を避ける**。
- ・ 停電に備えて**懐中電灯、携帯ラジオの準備**しておく。
- ・ 外出できない場合に備えて、**食料や飲料水などを確保（備蓄）**する。
- ・ F F 式暖房機の**給排気口付近の除雪を確認**しておく。

### ○車で外出する際の手帳

- ・ 吹雪等で車が立ち往生する可能性もあるので、防寒着、長靴、手袋、スコップ、けん引ロープなどを車に用意するとともに、十分に燃料があることを確認して出かける。
- ・ もし運転をしていて危険を感じたら、無理せずに天気の回復を待つ。

### ○万が一動けなくなった場合は？

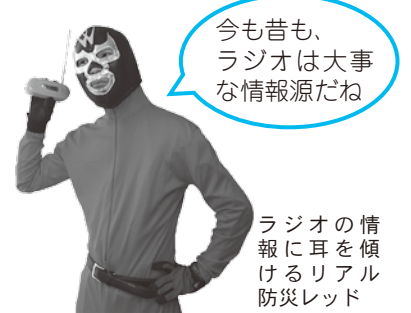
- ・ 大雪などで車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤルや J A F 等のロードサービス、近くの人家などに救

助を依頼してください。また、ハザードランプ等により車が目立つようにしてください。

(道路緊急ダイヤル：# 9 9 1 0 ・ J A F ロードサービス：# 8 1 3 9)

- ・ 車のマフラーが雪に埋まって排気ガスが車内に充満するおそれがあります。**マフラーが雪に埋まらないように除雪し、窓を少し開けて換気**を行ってください。
- ・ 車を置いて避難する場合には、除雪や救助の妨げとならないよう、連絡先を書いたメモなどを車内に置き、車の鍵は付けたままにしておきましょう。

今年は驚くほど早く雪が積もってしまったね。路面凍結によるスリップ事故も多く発生しています。運転者だけでなく、歩行者も危ないからみんなで気をつけよう。天候や路面状況を確認し、危ないと思ったら外出を控えることも大切なことだよ。無理をして事故やけがをしないように注意して、これからの冬を過ごそう！ 防災レンジャーとの約束だ。



ラジオの情報に耳を傾けるリアル防災レッド

## 子どもの広場 12月の行事予定

### \*子どもの広場\*

#### ■開催日■

月・水・金曜日：午前9時～正午・午後1時～3時

火・木曜日：午前9時～正午

■内容■ 入園前の親子を対象に、遊びや育児に関するの情報提供や保護者同士の交流の場として開催しています。予約は不要です。

### \*子育て相談\*

■開催日■ 子どもの広場開催中（随時）

■内容■ 保育士による子育て相談を行います。必要に応じて、保健師や栄養士も対応します。事前に予約が必要です。※町民カレンダーに掲載しています。

### \*今月の行事\*

■クリスマス会 12月16日（金）

みんなでクリスマスを楽しみましょう。ゲームやプレゼントもありますよ！

■問い合わせ■ 保健センター ☎ 85 - 2555

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 0歳児 教室	8	9 ツリー制作 かざりつけ	10
11	12	13	14 1歳児 教室	15	16 クリスマス会	17
18	19	20	21 2歳児 教室	22 お休み	23 天皇 誕生日	24
25	26	27	28	29	30 お休み	31



第30話

# 風邪を早く治すために



みなさん、こんにちは！  
栄養士の加藤です。健康になれる栄養の話をしていきます。

風邪は予防をしていても、いつの間にか、ひいていることがあります。仕事や家事などでゆっくりしてられないときはつらいものです。  
今回は、ひいてしまった風邪を早く治すための食事についてお話します。

風邪にかかって、高熱が出ているときは体を冷やすことが大切ですが、寒気がある時は体を冷やさないようにしましょう。体温が上がると免疫力のアップにつながりますので、体を温めてくれる食品をしっかりと食べましょう。  
めん類のそばは口当たりが良いのですが、体を冷やす食品のため、発熱時は不向きです。体を温め、発汗作用のあ

表) 風邪をひいたときにとりたい栄養素と食品

栄養素	働き (機能)	食品
炭水化物	体力を上げる (体を温める) エネルギー源になる	ごはん、うどん
タンパク質	新陳代謝を上げて、 免疫力を高める	鶏ささみ、卵、大豆製品
ビタミンC	白血球の働きをよくする	ブロッコリー、ピーマン、 水菜、キャベツ、みかん

るネギやシヨウガを利用しましょう。

### ◆消化のよいものを食べる

油を多く含む食品は消化に時間がかかり、胃腸に負担をかけます。

鶏ささみや胸肉は良質なタンパク質を含み、肉類の中で

は消化が良い食品です。また、熱で奪われた体力の回復に効果があります。

野菜からはウイルスと戦う白血球の働きを良くするビタミンCがとれます。生で食べるよりは、加熱したものを食べると胃腸の負担を減らすことができます。

### ◆水分をしっかりとる

スポーツドリンクが手軽によく利用されますが、含まれている糖分によっては体を冷やします。温かいほうじ茶や湯冷ましなどをゆっくり飲みましょう。

一気に大量の水分をとっても、汗や尿ですぐ出て行ってしまいます。また、アルコールは水分にはならず、余計に体力を消耗させ、風邪を長引かせます。風邪をひいてしまったら、お酒は休んで、体をしっかりと休ませましょう。

# きたよん通信

障がいのある方への対応について(その②)

障がいには、外見では分からないものもあるため、誤解を受けたり、がまんを強いられるたりすることがあります。

### ■内部障がい



内部障がいとは、内臓機能の障がいです。身体障害者福祉法では心臓機能、じん臓機能、呼吸器機能、ぼうこう又は直腸機能、小腸機能、ヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫機能、肝臓機能の7種類の機能障がいと定められています。

### ▼気をつけること

・内部障がいのある方は、疲労がたまり、集中力や根気にかけるなど、外見からはわかりにくい不便さを抱えていることを理解し、できるだけ負担をかけない対応を心がけます。

### ■知的障がい



知的障がいのある方は、障がいの程度や必要な支援内容

は様々ですが、一般の会社などで働いている方も、福祉サービスを使って生活している方も、それぞれの形で社会参加しています。

### ▼気をつけること

・文書にふりがなをふったり、具体的な短い文章で、絵や図を使ったりするとわかりやすくなります。  
・話すときは、ゆっくりと、小さく区切って丁寧に説明します。  
・子どもに話すような言葉づかいはせずに、その人の年齢にふさわしい対応をします。

### ■発達障がい



発達障がいのある方は、他人との関係づくりやコミュニケーションが苦手ですが、優れた能力が発揮されている場合もあり、周りから理解されにくい障がいです。

### ▼気をつけること

・あいまいな表現は苦手なので、具体的な表現で伝えます。  
・図や文字で視覚的に説明すると、よりわかりやすくなります。



# ぶっくんノート [12月号]



□開館時間 午前10時～午後6時 □休館日 毎週月曜日(祝日の場合は次の日)5日、12日、19日、26日  
□館内整理日 28日(水) □年末年始の休館 31日(土)～平成29年1月5日(木)

## 14(水) ぶっくん☆シアター (映画上映会) 午前10:00～

参加は無料で、  
申し込みは不要!

### 「紅白が生まれた日」

昭和20年の大みそか。終戦からわずか4か月後の大みそかに「紅白歌合戦」の前身となった番組が放送された。その名は「紅白歌試合」。今や国民的行事となった「紅白歌合戦」だが、その発端は一人のディレクターのちょっとしたひらめきと情熱だった――。

作/尾崎将也

制作統括/三鬼一希

演出/堀切園健太郎

出演/松山ケンイチ・本田翼・miwa・小林隆  
六角精児・星野源ほか

2015年(平成27年)NHK特別番組72分。

## としょかん 10(土) クリスマス会 午前10:30～午後0:15(予定)



人形劇「クリスマス おめでとう」や工作「ふくわらいで サンタ作り」など楽しい催しを用意しています。申し込みはいりません。どなたでも自由に参加ができます。

最後には、サンタさんからのプレゼントもありますよ!

1 史上もっとも美しい捜査チーム誕生!  
かつてない新感覚・警察小説!  
『週刊現代』掲載を単行本化



「継続捜査ゼミ」

今野 敏/著

元ノンキャリア刑事の大学教授と少数精鋭のイマドキ女子大生が挑むのは、継続捜査案件。つまり「未解決事件(コールドケース)」。キャンパスで起こる様々な事件はやがてある大事件に結びつき…。

3 相模原障害者殺傷事件直後、広がる憎悪のなか、感動を呼んだ障害児の父親の手記を緊急出版!



「障害を持つ息子へ

～息子よ。そのまま、いい。～」神戸 金史/著

「私たち夫婦が授かった長男は、脳の機能障害“自閉症”を生まれながらに持っている…」相模原障害者殺傷事件。容疑者が「障害者は死んだ方がいい」と供述する事件が起きた日本から、障害児の父が書いた“詩”は世界に拡散されていった。



2 ぞくぞく村のおばけシリーズ  
人気シリーズの最新刊にして、楽しさマックスの最終巻!



「ぞくぞく村のにじ色ドラゴン」

末吉 暁子/著 垂石 真子/絵

ぞくぞく村のおばけシリーズ。今回は「にじ色ドラゴン」が主人公! 花火屋さんのドラゴンが、レインボームーンの夜空で大花火大会を開催。ところが、おおかみ男があばれだして…?!

# 情報満載

比布町役場 (代表)	85-2111
総務企画課	85-4801
	85-4802
税務住民課	85-4803
保健福祉課	85-4804
地域包括支援センター	85-2112
産業振興課	85-4806
建設課	85-4807
議会事務局	85-4808
農業委員会	85-4809
比布町教育委員会	85-2262
図書館	85-3354
体育館・改善センター	85-2513
保健センター	85-2555
農業対策室	85-4011
ぴっぷスキー場	85-3056
遊湯ぴっぷ	85-4700

## わが家のアイドル



たけいし けい  
武石 京ちゃん

昌則さん・真未さんの長男  
(1歳7か月・緑町)

大好物はバナナ♥笑顔がとってもチャーミングな元気いっぱいの男の子!お姉ちゃんが大好きで、毎日、お姉ちゃんのまねばかりしているよ♪見かけたら、声をかけてね◎

みなさんのご家庭のかわいいアイドルをご紹介ください。最近の写真とコメントを添えて、役場総務企画課広報係にお寄せください。写真はカラー・白黒を問わず、Eメールでの投稿もお待ちしております。宛先は裏表紙をご覧ください。

### 期限内に提出を

法定調書の提出は平成29年1月31日までです

主な法定調書の提出先は、次のとおりです。

法定調書の作成、提出にあたっては、「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧ください。

主な法定調書	提出先
・給与所得の源泉徴収票 ・退職所得の源泉徴収票 ・不動産の使用料等の支払調書 ・その他の法定調書	所轄 税務署長
・給与支払報告書(個人別明細書)	市町村長

### 問い合わせ

旭川東税務署

☎23・6291

役場税務住民課税務係

### お知らせします

農業委員会だより

次の議案が審議され、承認されました。

第28回総会(9月20日開催)

◎農用地利用集積計画の決定  
3件 109、423㎡

第29回総会(10月25日開催)

◎農地法第18条第1項第2号  
による農地の合意解約  
1件 30、825㎡

◎農地法第3条の規定による  
許可申請

1件 81、999㎡

◎農用地利用集積計画の決定

3件 119、013㎡

### 利用申し込み

1月の農産加工室申し込み

来年1月4日から31日まで

の間に、改善センター農産加工室の利用を希望する方は、5人以上のグループで、加工品目と数量をまとめてお申し込みください。

■締切 12月12日(月)

■抽選会 12月19日(月) 午前9時30分から福祉会館

■問い合わせ

役場産業振興課特産振興係

### 参加者募集中!

町民スキー・スノーボード教室

教育委員会では、比布スキー学校などの先生からレッスンしていただく、町民スキー・スノーボード教室の参加者を募集しています。

クラス別のレッスンで安心して受講できます。1日だけの参加もできますので、大人の方もぜひご参加ください。

■対象

【スキーコース】小学1年生以上の町民

【スノーボードコース】小学4年生以上の町民

■参加料 無料

■申込期限 12月16日(金)

(小・中学生は各学校に、一般の方は教育委員会にお申し込みください)

■日時 平成29年1月4日(水) 6日(金)、午後1時

〜3時

■場所 ぴっぷスキー場

■問い合わせ

教育委員会スポーツ振興係



料理研究家になって、親に食べさせてあげたい。

テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」

比布町立中央小学校 6年 名前 中 早 帆



# 年末調整や確定申告には「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」を



## 国民年金保険料は社会保険料控除の対象

国民年金保険料は、納付した全額が所得税・市町村民税の社会保険料控除の対象となります。

国民年金保険料を社会保険料控除として申告する場合は、毎年1月1日から12月31日までの間に納付（納付見込みを含む）した国民年金保険料の額を証明する書類の添付等が必要です。

## 11月上旬に送付されています

生命保険会社等が発行する控除証明書と同様に、1年間に納付した国民年金保険料の額を証明する「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が日本年金機構本部からすでに送付されています。

証明内容は、本年1月から9月30日までの間に納付された国民年金保険料額と、年内に納付が見込まれる場合の納付見込み額です。

## 2月上旬に送付される場合

年の途中から国民年金に加入した場合などは、10月1日から12月31日までの間に、今年初めて保険料を納付された方は、翌年2月上旬に同様の証明書が送付されます。

控除証明書に関する問い合わせには年金事務所のほか専用ダイヤルを設置しています

☎0570-003-004（平成29年3月15日まで）

※050から始まる電話番号からおかけになる場合は ☎03-6630-2525

【受付時間】 ○月～金曜日 午前8時30分～午後7時  
○第2土曜日 午前9時～午後5時

なお、祝日（第2土曜日を除く）、12月29日～1月3日はご利用いただけません。

★詳しくは、下記窓口にお問い合わせください★

- 問い合わせ ■ 役場税務住民課戸籍年金係 ■
- 旭川年金事務所 ☎27-1611 ■

新成人のみなさんへ  
比布町成人式を挙行します

- 日時 ■ 平成29年1月8日（日）午後1時30分から
- 場所 ■ 農村環境改善センター
- 対象者 ■ 町内に在住する平成8年4月2日から平成9年4月1日までに出生された方

※町外に転出した方も出席で



きまますので、お申し込みください。  
問い合わせ ■ 教育委員会社会教育係

リサイクルにご協力を  
使用済小型家電を  
無料回収しています

小型家電には貴重な資源が含まれています。ごみの減量と資源の有効活用、みなさんのご協力をお願いします。

- 設置場所 ■ 役場玄関ホール階段下にある回収ボックスに入れてください。

※従来どおり、ごみステーション



シヨンにも出せますが、その場合はごみ証紙が必要（有料）で、ごみとして処理されます。

問い合わせ ■ 役場保健福祉課衛生係

## まちの人口（10月末現在）

総数	3,842人	(-3)
男	1,806人	(0)
女	2,036人	(-3)
世帯数	1,834世帯	(-1)

※住民基本台帳登録数（ ）は対前月増減数

税務住民課の窓口では、本人確認書類（運転免許証、マイナンバーカード等）の提示をお願いしています。なりすましや第三者からの不正な届出、請求を防止するため、みなさまのご協力をお願いします。

- 森 正芳さん 72歳 (20区)
- 仁居津和子さん 70歳 (中町)
- 井原 榮一さん 93歳 (15区)

◆お悔やみ申し上げます◆  
(氏名・享年・行政区)

- 中澤 好美ちゃん (緑町)
- 卓馬さん・真美さん

◆誕生おめでとう◆  
(あかちゃん・行政区・保護者)

戸籍のまど  
(11月15日までの届出)

※了承をいただいた方のみ掲載しています。

申し込みのお知らせ

自衛官募集案内

▼自衛官候補生(男子)  
 ■受験資格 ■18歳以上27歳未満の男子

■受付期間 ■年間を通じて行っています。

■試験日 ■12月11日(日)、12日(月)

▼陸上自衛隊高等工科学校生徒

■受験資格 ■男子で中卒(見込) 17歳未満の者

■受付期間 ■平成29年1月6日(金)まで

■試験日 ■【二次試験】平成29年1月21日(土)

■問い合わせ ■自衛隊旭川地方協力本部

北地区隊 ☎54・5617  
 役場総務企画課生活安全係

就職や転職の悩みごとは

「おしごとアドバイザー」に相談しましょう

ハローワークを利用する時間がない方に、平日の夜間と土日祝日に電話やメールで就職や転職のことを気軽に相談できるサービスが始まりました。お気軽にご相談ください。  
 ■相談日時 ■平日：午後5時～10時 / 土日祝日：午前10時

午後5時

■電話番号 ■

☎0120・987・754

■メール(24時間) ■

shitsumon@oshigoto.mhlw.go.jp

■問い合わせ ■

北海道労働局

☎011・709・2311

12月10日～16日は

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

この機会に日本人拉致問題をはじめとして北朝鮮による人権侵害問題に対する関心を高めましょう。

■問い合わせ ■

旭川中央警察署

☎25・0110



あなたの体は大丈夫

特定健診を受診しましたか?

高血圧や糖尿病などの生活

習慣病は、早期には自覚症状がありません。気づいた時には悪化しており、脳や心臓などの病気を引き起こすこともあります。年に一度は特定健診を受診して生活習慣病の心配がないか確認しましょう。来年3月末まで、町と契約している医療機関で個別健診を受けることができます。

また、旭川がん検診センターでは、特定健診とあわせてがん検診を受診することができます。

■対象 ■40歳～74歳の国民健康保険加入者

※40歳：年度末(平成29年3月31日)までに40歳の誕生日を迎える方です。

※74歳：健診受診時に74歳の方(75歳の誕生日を迎える前日まで)

■実施期間 ■平成29年3月31日まで

■健診機関 ■比布町契約医療機関(詳しくはお問い合わせください)

■自己負担 ■1000円(国民健康保険証をご持参ください)

■その他 ■比布町契約医療機関に事前に予約の上、受診してください。

い)

■その他 ■比布町契約医療機関に事前に予約の上、受診してください。



公共施設などの年末年始の休業・休館日をお知らせします

■役場や教育委員会事務所の年末年始の休日は、12月31日から1月5日までです。

■休業期間中は、住民票や印鑑証明書、所得証明、納税証明などの各種証明の発行業務も休ませていただきますが、12月30日(金)午後4時30分までにお電話などご予約いただいた場合は、交付することができますので、役場の各担当係までお問い合わせください。

■休業期間中、急を要する場合は、役場裏口に警備員が常駐していますので、お申し出ください。

◆◆◆ 各施設の休業・休館日 ◆◆◆

施設の名称	休業日・休館日	電話番号
役場	12月31日～1月5日	85-2111
教育委員会	12月31日～1月5日	85-2262
福社会館	12月29日～1月3日	85-2262
図書館	12月31日～1月5日	85-3354
体育館・改善センター	12月29日～1月3日	85-2513
青少年会館	12月29日～1月3日	85-2227
いちごアリーナ	12月29日～1月3日	
公衆浴場	12月29日、1月1日・2日 (30日は通常どおり、31日は20時まで営業)	85-2630
びっぷスキー場	平常どおり営業(31日は16時まで営業)	85-3056
遊湯びっぷ	平常どおり営業	85-4700
びっぷクリニック	12月30日～1月3日休診(2日は当番医 10時～16時)	85-2222



# 広報 びっふ

1月号は12月28日発行予定です

ストップ・ザ・交通事故死

～めざせ 安全で安心な北海道～



飲み会はハンドルキーパー 決めてから  
(交通安全スローガン 平成28年全国交通安全協会会長賞)

## 12月の行事予定

- 9(金) 議会運営委員会  
9:30 役場 (議員控室)
- 10(土) としょかんクリスマス会  
10:30 図書館
- 12(月) 第4回町議会定例会 ～13日 (予定)  
9:00 役場 (議場)
- 17(土) 全町ダブルス卓球大会  
18:00 体育館
- 18(日) 町民バドミントン大会  
9:00 体育館
- 19(月) 第31回農業委員会総会  
15:00 役場 (議場)
- 21(水) 行政区長・農事組合長会議  
9:00 福祉会館 (大講堂)
- 22(木) 小・中学校第2学期終業式
- 23(金) 子ども会クリスマスパーティー  
13:00 福祉会館 (大講堂)
- 25(日) びっふスキー場感謝デー  
9:00 びっふスキー場
- 30(金) 役場・教育委員会仕事納め

※変更になる場合がありますので、無線放送などにご留意ください。

こうほう  
お気に入り♪

### 比布駅の夜

おかえりなさいー。優しい明かりで出迎えてくれる比布駅。冬特有のピンと張りつめた空気も、ここだけはやわらかく感じます。モミの木にイルミネーションが灯り、冬の装いとなった比布駅。暖かい光が私たちの目を楽ませてくれます。



いちごっ子  
のメッセージ

## 世界陸上に出場したい。

テーマ「夢 - わたしが大人になったとき -」

比布町立中央小学校

名門門協 年度

また、受診の際は特定健康  
 診査受診券(5月に配布した  
 ピンク色の券)が必要です。  
 紛失した場合は再発行しま  
 す。

■問い合わせ■  
 役場保健福祉課国保医療係  
 保健センター



### 平成29年1月から

#### 雇用保険の適用が拡大します

来年1月から、65歳以上の  
 方も雇用保険の適用対象とな  
 ります。併せて65歳以上の被  
 保険者も教育訓練給付金や介  
 護休業給付金などの支給対象  
 となります。

また、育児休業、介護休業  
 給付金の要件が見直されま  
 す。詳しくは、お問い合わせ  
 ください。

■問い合わせ■  
 ハローワーク旭川

☎51・0176

### ご注意ください 屋根から落ちてくる 雪や氷に気をつけましょう

毎年、落水雪による事故が  
 発生しています。屋根の雪下  
 ろしの際は周囲の安全確認を  
 行い、屋根から落ちた雪など  
 が道路に出た場合は、車の通  
 行に支障をきたすおそれがあ  
 りますので、除雪をお願いし  
 ます。

また、軒下を通行するとき  
 は十分に注意しましょう。軒  
 下や道路などで子どもが遊ん  
 でいるところを見かけたとき  
 は、安全な場所で遊ぶように

声をかけてください。

### ▼冬道の安全運転

これからの時期は、突然の  
 降雪、吹雪による視界の悪化  
 が原因の交通事故やスリップ  
 事故が起こりやすくなりま  
 す。車間距離を十分にとり、  
 安全なスピードで常に危険に  
 対応できる運転を心掛けま  
 しょう。

■問い合わせ■  
 役場総務企画課生活安全係



### 北方領土は 日本固有の領土です

我が国固有の領土である択捉島、国後島、色丹島および歯舞群  
 島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の  
 長年にわたる悲願です。

日露首脳会談が12月15日に開催さ  
 れることを契機に、道では「北方領土返  
 還要求緊急啓発期間」として、各種運動  
 を実施しています。みなさんもこの機会  
 に北方領土に目を向けてみませんか。



まちおこしの新たな担い手として、近年多くの市町村で取り入れられている地域おこし協力隊の制度。比布町でも新たに、制度を導入。今年10月、比布町初の地域おこし協力隊員としてやってきた蒲生直哉さん。

サラリーマンから一転、地域おこし協力隊に転身した蒲生さん。彼の優しい笑顔の裏に秘める熱い思い、そして、自身が描く比布町の未来予想図とは…！？

## PIPPU LOVERS



比布町地域おこし協力隊

がもう なおや  
**蒲生 直哉**さん

若者たちが「戻りたい」  
町にしたいんです。  
って思う

### 比布町の協力隊員へ 突き動かした思い

「明るく楽しく自分らしく」とにこやかな表情で話すのは、蒲生直哉さん。旭川市出身の43歳。今年10月、比布町初の地域おこし協力隊としてこの町に移住してきました。

東京の社宅の代行サービス会社に勤めていた蒲生さん。地域おこし協力隊へと転身したのは、ある思いからでした。「新しいことに挑戦したい」。与えられた業務をこなすだけでなく、自分の業務を自分で一から考えて働きたいという気持ちから、地域の問題解決に人それぞれの形で取り組む「地域おこし協力隊」になることを決意したといいます。

また、子どもの頃、旭川市にある実家からびつぷスキー場に遊びに来ていたこともあり、身近に感じていた比布町の協力隊を志望。念願がなつて、今年10月、その任に就きました。

### 思い描くまちの姿

若者活力のサポート役として、地域と一体となってまちの課題解決に向けて取り組む蒲生さん。自身が描く、この町の将来像について聞くと、「町を出た若者たちが比布に戻りたいって思うような魅力いっぱい町の町にしたいです」と力強く答えてくれました。

重要なのは、町に活気をもたらす「若者」の存在です。町外から若者を呼ぶことはもちろん、生まれ育った地元に住み続けてもらうことや、都市部へ転出した若者に地元に戻ってきてもらえるように働きかけることが、町に若者を増やす第一歩だと蒲生さんは話します。

### 新会社の立ち上げへ

その若者が中心となり、新たな取り組みが動き出しています。

昨年発売され、製造した3000本がわずか一か月半で完売した小ねぎ醤油や、今年3月に発売され、大ヒットを続けているTKGセットを開発した町内若手有志が、特

産品の開発・販売を行う新会社を立ち上げようとしています。蒲生さんはその新会社の設立準備・運営を担い、自ら動き出そうとしている若者をサポートしていきます。

若者が地域のためにいきいきと働き、安心して暮らせる町。それは、他の多くの若者にとって大きな魅力になり、町に新たな若者を呼ぶことにもつながります。

そうして、若者が中心となり、魅力と活気あふれるまちづくりを進めていくことで、次世代の町を担う子どもたちの郷土愛も育んでいきます。

町の魅力を作り、未来を創る「まちづくり会社」。

その実現に向け蒲生さんは「一人の力ではできません。たくさんの人と力を合わせ、頑張ります」と意気込みます。

比布町初の地域おこし協力隊、蒲生直哉さん。この町に新風をおこすべく、今、大きな一歩を踏み出しました。

### 地域おこし協力隊とは？

地域おこし協力隊は、都市住民など地域外の人材を地域社会の担い手として受け入れ、地域力の維持や向上を図るため、最大3年間という期間の中で、定着・定住・起業などに向けて活動します。



## 過剰な効能効果をうたう セールストークにご注意を！



### ◆◆相談事例◆◆

大型スーパーやショッピングモールで高齢者等を集めて電気治療器の無料体験を行い「ガンも糖尿病も治る」「体の悪いところを全部治す。血液をサラサラにする」「肝炎も治る」などのセールストークで販売している。



### ◆◆消費者へのアドバイス◆◆

●治療器類は、品目ごとに受けた承認や、基準により「疲労の回復」「血行をよくする」などの効能効果をうたうことが認められていますが、これだけで病気を治すことを期待するような商品ではありません。  
●虚偽の説明（不実告知）や帰りたいと意思表示しているのに事業者が帰らせない（監禁）ことなどがあれば、消費者契約法により契約の取り消しができる場合があります。トラブルとなったときは、消費生活センターへ相談してください。



～誘いに乗らない、申し込まないことが肝心～

- 消費者ホットライン ゼロコーナゼロ 守ろうよ みんなを ☎0570-064-370
  - 旭川市消費生活センター☎0166-22-8228
- すぐに消費生活センターに相談しましょう

### 合田正徳さん（18区）が ななかまど文化賞を受賞

町文化連盟では、町内の文化振興に貢献した個人や団体を表彰しています。

今年のななかまど文化賞に、合田正徳さんが選ばれました。

合田さんはこれまで同連盟の会長を平成15年から11年間務められたほか、平成23年から2年間、上川管内中央部文化団体連絡協議会会長を務めるなど、近隣町の文化振興にも寄与した功績が認められての受賞となりました。



### スポーツ奨励賞に 久保田颯さん・土屋美沙希さん

町体育協会では、町内のスポーツ振興に貢献した個人や団体に対して表彰を行っています。

今年のスポーツ奨励賞に比布中学校1年の久保田颯さんと土屋美沙希さんが選ばれました。

二人は町剣道スポーツ少年団で切磋琢磨しながら稽古に励み、今年3月に茨城県で開かれた「文部科学大臣杯第57回全国選抜少年剣道錬成大会」に出場するなどの活躍が認められての受賞となりました。



受賞の楯を手にする  
久保田さん（左）と土屋さん

# ヒーロー HERO みんなが ヒロイン HEROINE

このコーナーでは、スポーツや文化活動などの話題を紹介します。みなさんからの情報をお待ちしています。新聞などに掲載された情報も掲載しています。

※○内の数字は順位（敬称略）  
町内関係者のみ

◆平成28年度J A 共済全道小・中学生交通安全ポスターコンクール

【佳作】 嶋津帆夏

◆平成28年度北海道「防火・防災」作品コンクール（ポスター・中学生の部）

【北海道少年婦人（女性） 防火協議会長賞】 増茂悠心  
【佳作】 舟山正夏

◆月例会パークゴルフ大会

（10月6日・百年記念公園）

【男性】 ①大古場秀雄②工藤爲市③吉田忠雄

【女性】 ①水内順子②橘満子③大古場榮子

◆第3回全道町村職員等親善交流剣道大会

（10月29日・札幌市）

【団体戦B級の部】 ③比布町・大雪消防組合（寒河江卓・小菅生竜夫・石川広宣）

◆第3回比布ストロベリー杯将棋大会

（10月29日・町体育館）

【A級】 ①細川拓

【B級】 ①牧由貴花②宮崎踊③浅野和哉

◆全国親子クッキングコンテスト北海道地区道北予選大会

（10月30日・旭川市）

①寒河江紗希・思子

※寒河江さん親子は、11月20日に札幌市で開催された全道大会に出場し、敢闘賞を受賞しました。

◆第40回近隣町中学生新人卓球大会

（11月6日・町体育館）

【男子】 ▽団体①比布中▽個人①平岡稜真

【女子】 ▽団体②比布中▽個人①有岡紗希

◆上川地区小学生将棋名人戦

（11月12日・旭川市）

【男子】 ▽低学年②梅澤恵生③寒河江朔丸▽高学年②伊東祥希

【女子】 ②牧由貴花

◆2016ミニバレー大会

（11月13日・町体育館）

【女子】 ①キューティーハニー②撫子アタッカーズ③ポピー

【混成】 ①エステイマ②Azワゴン③ハッピータン

町内から見える大雪山連峰の眺めをテーマにした「大雪山絵画グランプリ」が初開催されました。

町では本年度から「世界一 大雪山がきれいに見えるまち」として、大雪山の景観の美しさを町内外にPRしています。本絵画グランプリは、その一環として、子どもたちに「世界一」の意識を広めるため、18歳以下を対象に企画しました。

10月13日に審査を行い、町内在住のイラストレーター・高野美奈さんをはじめ4人の審査員により、応募のあった19作品の中から大賞1点、特別賞2点、入選5点が選ばれました。

表彰式は10月30日、町民文化祭芸能発表に合わせて行われ、受賞した子どもたちに賞状が手渡されると、会場から大きな拍手が送られました。



特別賞：久保田夏生さん



特別賞：寒河江冴六さん

## 大雪山絵画グランプリ受賞者

大賞	寒河江 思子さん（中央小5年）
特別賞	久保田 夏生さん（中央小6年）
	寒河江 冴六さん（年中）
入選	勝見 颯斗さん（中央小4年）
	寒河江 朔丸さん（中央小3年）
	野内 海成さん（中央小2年）
	樋口 琉一さん（年中）
	野内 陸来さん（年中）

世界一 大雪山がきれいに見えるまち 比布町

# 大雪山絵画 グランプリ







# 007 Kotoko Sagae

## 寒河江 思子さん

中央小学校 5年



グランプリを受賞した絵を手に笑顔の寒河江思子さん

「自信がなかったもので、とても驚きました」と話すのは、大雪山絵画グランプリで、大賞を受賞した中央小学校5年の寒河江思子さん。「絵で賞をもらうのは初めて。本当にうれしい」と笑顔を見せました。

絵を描くのは得意な方ではないと話す寒河江さん。親の勧めもあり、弟たちとともにこのグランプリに応募しました。

「1週間かけて小学校の近くの田んぼを描きました。大雪山の手前に山があつて、遠近をつけるのが難しかった」といい、「うまく描けたのは、手前の田んぼ。特に、稲のすき間から



見える田んぼの水が、うまく表現できました」と作品のポイントを解説。

「今年はクレヨンで描いたけれど、次は絵の具を使って上手に描きたいです」と来年のグランプリに向けての抱負を話してくれました。

また、寒河江さんは10月30日に開催された「全国親子クッキングコンテスト北海道地区道北予選大会」に母の紗希さんと出場し、道北代表に選ばれました。

コンテストでは、ゆめびりかのおにぎりや米粉プリン、きのこ汁など比布産の食材を使った料理を親子で作りました。

寒河江さんが主に担当したのは「ニジマスのさつま揚げ」。ニジマスをしり身にして野菜などを加えて丸め、油で揚げて、お皿に盛りつけました。

「大会に向けて、家で何度も練習しました。本番では1時間という制限時間の中、全部の料理が完成したのは終了30秒前。間に合うかどうか、あ

せったけれど、上手にできてよかったです」と笑顔を見せました。

そんな寒河江さんに、今一番楽しいことを尋ねると「剣道」という答えが。保育園年長から始めた剣道。週4回の稽古も苦にならないといいます。

「稽古を頑張つて、試合で成績を残せたら大きな大会へとつながる。今年から高学年の部になり、決勝戦で負けてしまうことが多かったのですが、稽古を重ね、来年は優勝できるように頑張りたいです」と寒河江さん。「剣道は稽古が厳しいと思われることが多いけど、キャンプとか楽しいこともたくさんあるので、一緒に剣道をする友達もつと増えたらうれしいです」と話しました。

また、小学1年生のときに習い始めたピアノ。学芸会では合唱の伴奏を務めました。

「毎朝早起きして40分ぐらい練習しています。今年は二人の弟と一緒に演奏会で連弾をしたそうです。

「剣道の稽古とピアノの練習で、友達と遊ぶ時間はあまりないけれど、どちらも楽しいので、ずっと続けていきたいです」と文武両道、才色兼備という言葉がまさにぴったりの寒河江さん。これからもいろんなことに挑戦し、輝き続ける姿を楽しみにしています。

# ひまわり会が 北海道社会貢献賞を受賞

（地域活動推進功労者）

北海道では、住民運動やボランティア活動など自主的な運動を實踐し、豊かな地域社会づくりに顕著な功績のある

個人や団体に対し、北海道知事表彰を行っています。  
平成28年度の受賞者に、町内ボランティア団体「ひまわり会」（山内美幸会長）が決定し、10月28日、北海道庁の知事会議室で表彰状が授与されました。

ひまわり会は平成2年に設立以降、25年の長きにわたり、特別養護老人ホームあそか苑でボランティアを行ってきた。入所者の洗濯物の整理やサークル活動の指導、各種行事の手伝いなどを積極的に行うとともに、入所者と交流を深め、良き話し相手、相談相手として信頼されています。

現在は27人の会員が6つのグループに分かれ、それぞれ月2回ずつ活動しています。受賞に際し山内会長は、「ボランティアをすることで自分も支えられ、生きがいになっています。これからも会員たちと協力しながら、元気に楽しく活動を続けていきます」と話しました。



10月28日、北海道社会貢献賞表彰式に出席する山内会長（後列右から二人目）

## 長年にわたる勤務に ぴっぷスキー場従業員に表彰状



ぴっぷスキー場に長年務める従業員4人が、各団体の表彰を受け、11月14日、伊藤町長から一人ひとりに、こ

れまでの貢献に対する謝意とともに感謝状が伝達されました。

- 一般社団法人日本鋼索交通協会会長表彰  
〈勤続30年以上〉佐藤啓一さん
- 北海道索道協会永年勤続表彰  
〈勤続30年表彰〉菅原宏泰さん・御囲正寛さん  
〈勤続20年表彰〉齋藤舞さん

## 北海道「防火・防災」作品コンクール 増茂悠心さんが入賞

秋の火災予防運動に合わせ北海道などが募集した「防火・防災」作品コンクールで、比布中学校3年の増茂悠心さんが、ポスター・中学生の部で北海道少年婦人（女性）防火協議会長賞を受賞し、



10月25日に同校で伝達式が行われました。

増茂さんは野球をもじり「放火への守備堅めを！」と訴えるポスターを描き、「少しでも多くの人に、日常生活での火の扱い方を見直してほしい」と話しました。

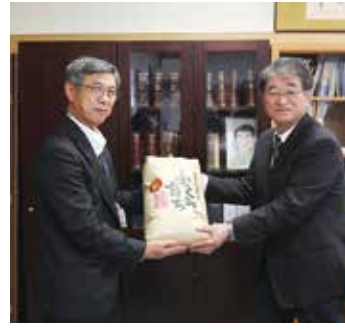


まちの話題や情報など、身近なニュースを広報係にお知らせください。



▼中央小学校で学芸会を開催。いちごっ子146人が劇や音楽を披露。児童たちの熱演に会場から大きな拍手や声援が送られました。

10.23 一人ひとりが輝いた  
中央小学校学芸会



▼比布町農協が学校給食に新米ゆめぴりかを贈呈。子どもたちに地元のお米を食べてもらいたいと大西組合長が校長に手渡しました。

10.21 学校給食に  
新米ゆめぴりか



▼8週間ふまねっと教室が終了した中町町内会。これからは中町サロンとして活動を始め、健康づくりと交流の場を開いていきます。

11.2 8週間ふまねっと教室  
中町でも開催



▼子どもの広場でハロウィンパーティーを開催。子猫に仮装した子どもたちは、ゲームを楽しみ、お菓子をもらって喜んでいました。

10.28 かわいい仮装で  
ハロウィンパーティー



▼比布中で心に響く道徳講話。旭山動物園の佐賀真一さんが、森林伐採により動物の住みかが失われている世界の現状を話しました。

11.11 動物たちを守るために  
私たちができること



▼保健センターですくすく子育て講座が開催され、北海道療育園・楠祐一医師が、子どもの脳の働きと生活習慣の大切さを話しました。

11.11 愛されて育つ子は  
賢くなる



▼比布中学校3年生31人が「比布再生プロジェクト」を伊藤町長に提案。特産品を使った商品や町のイメージソングを披露しました。

11.14 考えました！  
比布を盛り上げる企画



▼ぴっぷスキー場従業員の教育訓練研修と辞令交付式が行われ、従業員25人が12月のオープンに向けて、接客対応などを学びました。

11.14 ぴっぷスキー場で  
お待ちしております

廃校を利用してオープン

11月1日、旧比布町立蘭留小学校の校舎を活用した24時間女性専用会員制スポーツジム「ファットガールズ」がオープンしました。

1階ロビーに、大型トレーニングマシンを設置。ランニングマシンやエアロバイクも備えており、体育館ではウォーキングやランニングなどで体を動かすことができます。また、浴室も完備しており、



キッチンでは自分で調理をして、食事をとることができます。

■問い合わせ  
ファットガールズ  
三上司さん

☎ 090-6560-8442



## 指さして ともに道ゆく 碁楽かな

# 生涯現役 な人

平山久義<sup>さん</sup>  
(86歳・東町)

### Profile

昭和5年、宮城県仙台市生まれ。昭和33年まで上川町役場に勤務。退職後は上川町内でドライブインを経営。4年前に比布町に移住。



このコーナーは、生涯現役で活躍している町内の高齢者を紹介します。みなさんからのご紹介もお待ちしておりますので、役場総務企画課広報係までご連絡ください。

縦横9列、全361個もの目がある盤上に互いに白黒の石を打ち合い、囲んだ陣地の広さを競う「囲碁」。

東町の平山久義さんも囲碁の戦略性の奥深さに魅せられたその一人。若い頃から囲碁が好きだったという平山さん。4年前、知人の紹介で、老人クラブ連合会の「囲碁将棋愛好会」に入会。以来、週に1回の例会に休まず元気に参加し、仲間と対局を楽しんでいます。

また、研究熱心な平山さんは、同会で年5回開く囲碁大会で、常に上位に入賞する腕前を持ちます。そんな気力と棋力を備え、会の活動に誠心誠意を尽くす平山さんについて、同会で長年に渡り指導者を務める伊勢亀一さん(中町)は、「会の宝のような存在」だといいます。

「碁盤の中はまるで宇宙。戦局によって無数の手があるし、最後まで勝負の行方が分からないから、面白いんだよね」と囲碁の魅力を語る平山さん。「本当に良い娯楽に出会った。囲碁は死ぬまでやめないね(笑)」と笑顔で語られました。

広報ぴっぷ 12月号 No.699  
2016(平成28)年12月7日

- 発行 比布町
- 編集 総務企画課広報係  
〒078-0392  
北海道上川郡比布町北町1丁目2番1号  
☎0166-85-2111(代表)  
0166-85-4801・4802(総務企画課直通)
- ホームページ  
<http://www.town.pippu.hokkaido.jp>
- Eメール  
[ichigo@town.pippu.hokkaido.jp](mailto:ichigo@town.pippu.hokkaido.jp)

### ■表紙のことば■

今年は冬の訪れが記録的に早く、寒さと雪に対する心と身体の準備ができないまま、この冬を迎えた方も多いのではないのでしょうか。ぴっぷスキー場が50年目のシーズンを迎えました。待望のセンターハウスが完成し、より快適になったスキー場。この機会に、ぜひスキー場へ足をお運びください。

